

医療機器をお使いの方へ

停電時の確認と対応

要支援者の状態	<input type="checkbox"/> 顔色に変化はないか <input type="checkbox"/> SpO ₂ など、バイタルサインに異常はないか <input type="checkbox"/> 人工呼吸器のモニター値などに変化はないか
人工呼吸器	<input type="checkbox"/> 正常に作動しているか <input type="checkbox"/> バッテリー作動に切り替わっているか <input type="checkbox"/> 加温加湿器へのぬるま湯や水の追加、もしくは人工鼻に変更 <input type="checkbox"/> 故障の場合は、かかりつけ医や医療機器販売業者等に連絡する
吸引器等	<input type="checkbox"/> 非電源式吸引器等の準備 <input type="checkbox"/> 低圧持続吸引ポンプ（唾液を吸引する機器）を乾電池式に切り替える
酸素濃縮装置	<input type="checkbox"/> 酸素ボンベに切り替える
電気関連	<input type="checkbox"/> 電気が復旧するまでコンセントからプラグを抜く <input type="checkbox"/> コンセント周辺に水がかかっていないかなど安全確認をする <input type="checkbox"/> ブレーカーを落としてから、避難する

1. 呼吸・吸引関連機器・器材、非常用電源

- ▶ 万が一人工呼吸器の故障などにより正常に作動しなくなった時は、蘇生バッグで補助換気する。
- ▶ 電気の復旧の目途が立たない場合、非常用電源を使用して、人工呼吸器の外部バッテリーを交互に充電する。
- ▶ 発電機によって外部バッテリー等を充電する場合は、必ず屋外で使用する。
- ▶ 充電式吸引器は、吸引する時だけ作動させる。

2 呼吸・吸引関連機器以外

- ▶ 電動ベッド | 電気が復旧したら、背上げ・背下げなどを行って姿勢や高さを調整する。
- ▶ エアマット | エアマットの状態に応じて、ふとんなどで調整する。
- ▶ 意思伝達装置 | バッテリーや乾電池を用いた操作に変更する。文字盤や合図などに変更する。
- ▶ 照明 | 懐中電灯・ランタン・ヘッドランプなど乾電池等で動く照明に変更する。
- ▶ 情報機器 | ラジオやスマートフォンなどを活用し、情報を得る。

3 ブレーカー

ブレーカーが落ちている

- ▶ コンセントからプラグを抜き、バッテリー作動に切り替えた後にブレーカーを上げる。
- ▶ ブレーカーを上げてても電気が点かない、すぐに落ちてしまう場合は、電気工事店又は電力会社へ連絡する。

ブレーカーが落ちていない

- ▶ 近所一帯が停電している場合又はブレーカーが落ちていないにもかかわらず家の全部（又は一部）の電気が使えない場合は、停電情報を確認する。
- ▶ 室内灯が点灯するかなど電気の復旧を確認した後、プラグを差す。



停電情報